



物流支援ロボット CarriRo® AD、ピッキングを最短ルートで 自律走行可能な機能『CarriRo Visual Warehouse』を発表

—サトーの「Visual Warehouse®」と連携、ピッキングの省人化、作業性向上を実現—
—7月23日～26日で開催される、ZMP World 2019にて発表—

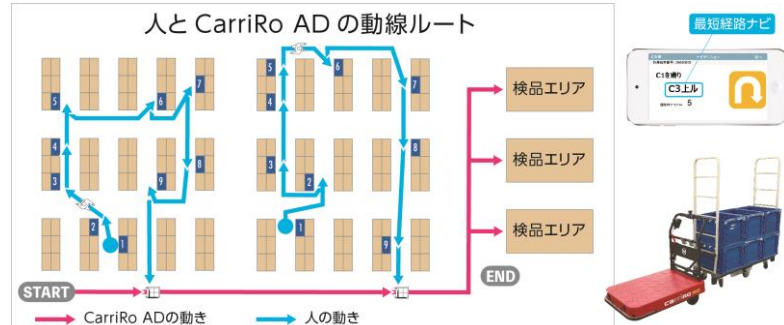
株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)と株式会社サトー(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:小沼 宏行、以下サトー)は、CarriRo®(キャリロ)AD(自律移動モデル)に、サトーが提供する経路案内ソリューション「Visual Warehouse®」と連携する機能「CarriRo Visual Warehouse」を発表します。

サトーの「Visual Warehouse®」は、独自のアルゴリズムで倉庫内ピッキング作業者の最短移動経路を算出し、「画像」と「音声」で指示するナビゲーションシステムです。作業者が端末で宣言した現在地情報と在庫商品の座標情報から、ゴールまでの最短ルートを仮想マップ上で割り出して指示します。

「CarriRo Visual Warehouse」では、「Visual Warehouse®」により算出した作業者の最短ルート情報および、そこから計算された最適な合流地点の情報が、「CarriRo® AD」が走行する際のランドマーク(ルート上の目印)情報として共有されます。「CarriRo® AD」はその情報に沿って自律走行し、作業者との最適な合流地点で待機します。本機能を活用することによって、例えば、以下のような運用が可能になります。

<ゾーンピッキング>

1. 各作業者は、作業者ごとに分割されたエリア内でピッキング作業に専念。
2. 「CarriRo® AD」は「Visual Warehouse®」からの指示を受け、最短ルートでエリアを自律走行し、指示された場所で待機。
3. 作業者がピッキングし終えた商品を「CarriRo® AD」に積載した後に、「CarriRo® AD」は次のエリアに自動走行し、最終的にピッキング作業を完了。



これを繰り返すことで、作業者の歩行距離を最小限にし、ピッキングに要する人手を削減します。また、作業者は特定のエリアでピッキング作業に専念できるため、作業性の向上にも貢献します。「Visual Warehouse®」は、多くのお客さまの現場で、一般的に20%の生産性向上を実現しますが、本連携により、それ以上の生産性向上が見込まれます。

「CarriRo® AD」は、場所を選ばず柔軟なルート設置が可能、さらにカルガモモード(追従モード)も搭載しているため、「ゾーンピッキング」以外にも、エリア内で複数の「CarriRo® AD」が作業者の追従・待機を駆使しピッキングを助けるなど、すでに業務フローやレイアウトが固まっている既設センターや工場でも円滑に活用できます。

本機能は2019年下期のリリースを予定していますが、詳細の価格、販売開始時期については7月23日～26日に開催されるZMP World 2019にて発表されます。また実機によるデモや運用方法についても同時開催のCarriRo EXPO内で紹介されます。

【CarriRo Visual Warehouse 動画】 <https://vimeo.com/338606726/4a1604d062>

【ZMP World 2019 予約フォーム】 <http://go.zmp.co.jp/zmpworld2019/yoyaku>



【製品 Web URL】 <https://www.zmp.co.jp/carriro/>

【動画】 <https://youtu.be/dkfvVXNdaCU>

【製品価格】CarriRo® FD(2019年モデル): 5年リース 月額 34,000円(税別) / 1台

CarriRo® AD:5年リース 月額 52,000円(税別) / 1台

【主な仕様】

本体重量:	55kg	牽引力:	250N (300kg 相当) ※路面状況や台車の状況によります。
大きさ:	幅 61cm × 奥行 91cm × 高さ 24cm ※ハンドル部 96cm	充電時間:	2 時間半
最大積載荷重:	150kg	稼働時間:	8 時間
最大速度:	時速 6km(ドライブ、追従モード) 時速 3km(自律移動モード)		※稼働状況によって異なる可能性があります

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS(先進運転支援)、自動運転開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システム、②移動体メーカ(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®, ③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。また、2020年の自動タクシー®実現に向け、公道での技術及びサービスの実証実験を重ねています。日本初の歩道走行を目指す宅配ロボット CarriRo® Deli は実証実験を重ね、量産化へ向けた事業パートナーの募集を開始しました。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。

【株式会社サトー】

<http://www.sato.co.jp/>

所在地: 東京都目黒区

代表取締役社長: 小沼 宏行

事業内容: 自動認識ソリューション商品(プリンタ、ソフトウェア、シール・ラベル、ハンドラベラー等)の市場調査、企画・開発、設計、製造、販売、保守および販売促進ソリューションの販売

サトーの「Visual Warehouse®」は、3D マップと音声ナビで倉庫内の作業動線を見える化・最適化するナビゲーションシステムです。現場の人・モノの動きを可視化するいわばバーチャルな倉庫マネージャーであり、入庫・検品・出庫業務を全面的に合理化し、庫内物流の改善と労働力の有効活用を実現します。連携するピッキング経路案内システムでは、音声および視覚的な指示によってピッキングの最短経路を案内し、作業者が移動に費やす時間と距離を最大約半分にまで削減します。数オーダーの作業で操作にすぐ慣れることができ、従来の生産性を上回ることができるツールです。経験が浅い倉庫作業者ほど効果が高く、豊富な経験を持つ作業者と同等の作業効率を実現することができます。短期で導入が可能なクラウドサービスとして提供しています。また、外国籍労働者の増加を見据え、多言語対応も可能です。

<本件に関する報道関係のお問合せ先>

株式会社 ZMP キヤリロ事業部 TEL: 03-5802-6901 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: info@zmp.co.jp	サトーホールディングス株式会社 広報室 担当: 佐藤・柘(ツゲ) TEL: 03-5745-3412 E-Mail: grp-koho@sato-global.com
---	---